

HiKOKI

取扱説明書

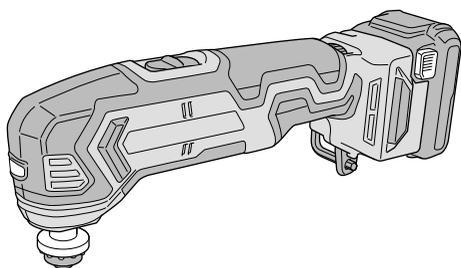
用途

- 各種材料の切断、ポケット切断
- コーキング・タイル等のはく離
- 木材等の研磨

コードレスマルチツール

10.8 V CV 12DA

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、
ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書を良くお読みになり、
正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に
大切に保管してご利用ください。



はじめに	コードレス工具の安全上のご注意… 1
	本製品の使用上のご注意…………… 5
	リチウムイオン電池の使用上のご注意… 7
	各部の名称…………… 9
	仕様…………… 11
	標準付属品…………… 13
	別売部品…………… 14

使い方

各操作部（機能）について ……	15
先端工具の取付け……………	17
切断する……………	19
研磨する……………	21
充電する……………	23

その他

保守・点検……………	25
ご修理のときは……………	裏表紙

本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

警告、**注意**、**注** の意味について

警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

注 : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、**注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてを良くお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警告

① 専用の充電器や蓄電池を使用してください。

この取扱説明書および弊社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。

指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。

② 正しく充電してください。

● 充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源、昇圧器などのトランス類では使用しないでください。

異常に発熱し、火災の恐れがあります。

● 充電器の使用温度範囲外では、蓄電池を充電しないでください。正しく充電されないばかりか、蓄電池の寿命が短くなります。

また、破裂や火災の恐れがあります。

● 蓄電池は、換気の良い場所で充電してください。充電中、蓄電池や充電器を布などでおおわないでください。破裂や火災の恐れがあります。

● 使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電や火災の恐れがあります。

③ 蓄電池の端子間を短絡（ショート）させないでください。

釘袋などに入れると、短絡（ショート）して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。

⚠ 警告

- ④ **蓄電池の内部に、水のような導電性の液体を入れないでください。**
発熱・発火・破裂の恐れがあります。
- ⑤ **感電に注意してください。**
ぬれた手で、充電器の電源プラグに触れないでください。
感電の恐れがあります。
- ⑥ **作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。**
 - 工具本体・充電器・蓄電池は、雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - 作業場は十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
 - 可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある所での使用・充電・保管をしないでください。発火や火災の恐れがあります。
- ⑦ **保護メガネを使用してください。**
作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
切削した物や粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
- ⑧ **加工する物をしっかりと固定してください。**
加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。
手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。
固定が不十分な場合は、加工する物が飛んで、けがの原因になります。
- ⑨ **次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。**
 - 使用しない、または、準備・調整・点検・修理する場合。
 - 付属品や別売部品を取付け、交換する場合。
 - その他、危険が予想される場合。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑩ **不用意な始動は避けてください。**
スイッチに指を掛けて運ばないでください。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑪ **指定の付属品やアタッチメントを使用してください。**
この取扱説明書および弊社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
事故やけがの原因になります。
- ⑫ **蓄電池を火の中に投入しないでください。**
破裂して、有害物質が出る恐れがあります。

⚠️注意

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **子供を近づけないでください。**
 - 作業員以外、コードレス工具や充電器のコードに触れさせないでください。けがの原因になります。
 - 作業員以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
 - 安全に責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。事故の原因になります。
 - 工具本体や蓄電池を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。
蓄電池劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- ④ **無理して使用しないでください。**
 - 安全に能率良く作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上での使用は、事故の原因になります。
 - モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
発煙、発火の恐れがあります。
- ⑤ **作業に合ったコードレス工具を使用してください。**
 - 小形のコードレス工具やアタッチメントは、大形のコードレス工具で行う作業には使用しないでください。けがの原因になります。
 - 指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。
- ⑥ **きちんとした服装で作業してください。**
 - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。
回転部に巻き込まれる恐れがあります。
 - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。
滑りやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。
回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- ⑦ **充電器のコードを乱暴に扱わないでください。**
 - コードを持って充電器を運んだり、コードを引いてコンセントから抜いたりしないでください。
 - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
- ⑧ **無理な姿勢で作業をしないでください。**
常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
転倒して、けがの原因になります。
- ⑨ **コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。**
 - 安全に能率良く作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、良く切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。

⚠注意

- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの原因になります。
 - 充電器を使用する前に、電源プラグやコードを点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
 - 充電器に延長コードを使用する場合は、事前に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。
- ⑩ 調節キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。**
スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。付けたままでは、作動時に飛び出して、けがの原因になります。
- ⑪ 屋外使用に合った延長コードを使用してください。**
屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
- ⑫ 油断しないで十分注意して作業をしてください。**
 - コードレス工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - 常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。
- ⑬ 損傷した部品がないか点検してください。**
 - 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
 - 落下など、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
 - 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
 - スイッチで始動および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。誤作動して、けがの原因になります。
- ⑭ コードレス工具の修理は、専門店で依頼してください。**
 - サービスマン以外の方は、工具本体・充電器・蓄電池の分解・修理・改造をしないでください。発火や誤作動など、けがの原因になります。
 - コードレス工具が高温になるなど、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
 - この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - 修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。ご自分で修理すると、事故やけがの原因になります。

本製品の使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレスマルチツールとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠ 警告

- ① 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。
感電や漏電・ガス漏れの恐れがあります。
- ② シリカや石綿（アスベスト）は人体に有害です。このような成分を含んだ材料を加工するときは、防じん対策をしてください。
- ③ 金属を加工すると火花が飛散する恐れがあります。引火しやすい物は安全な場所に遠ざけてください。
- ④ 使用中は、機体を確実に保持してください。
- ⑤ 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音、異常振動がしたりするときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
- ⑥ 誤って落としたり、衝撃が加わったりしたときは、先端工具や機体などに破損や亀裂、変形がないことを点検してください。
- ⑦ 工具本体、および蓄電池の端子部（蓄電池取付部）に変形が生じた場合は、使用しないでください。
蓄電池を取付けた場合に短絡（ショート）して、発煙・発火の恐れがあります。
- ⑧ 工具本体の端子部（蓄電池取付部）に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
 - 使用前に、端子部に切りくず、ほこりがたまっていないことを確認してください。
 - 作業中に、機体に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。
 - 使用中断時、および使用後に切りくず、ほこりが降りかかる場所に機体を放置しないでください。
短絡（ショート）して、発煙・発火などの恐れがあります。

⚠注意

- ① 先端工具や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
- ② 使用中は、先端工具や切粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。
- ③ 使用直後の先端工具、工具取付部および金属部品は高温になっているので、触れないでください。
- ④ 高所作業のときは、下に人がいないことを確かめてください。
- ⑤ 無理に強く押し付けしないでください。
先端工具の破損や機体の損傷を招くだけでなく、けがの原因になります。
- ⑥ 運転させたまま、台や床などに放置しないでください。
- ⑦ LED ライトをのぞき込んで、直接 LED ライトの光を目に当てないでください。
LED ライトの光が連続して目に当たると、目を痛める原因になります。
- ⑧ 蓄電池は確実に取付けてください。
- ⑨ 精密部品を内蔵していますので、落下等の強い衝撃を加えたり、水にぬらしたりしないでください。
誤作動等をおこす原因になります。
- ⑩ 蓄電池を一般のごみと一緒に捨てないでください。
- ⑪ 蓄電池は子供の手の届かない所に保管してください。
- ⑫ 蓄電池の仕様表示に従って正しく使用してください。

○騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないように、規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

リチウムイオン電池の使用上のご注意

本製品にはリチウムイオン電池が標準で付属されております。(NN仕様を除く)
リチウムイオン電池の寿命を長くする目的で出力を停止する保護機能が付いています。

本製品を使用中、スイッチを引いたままでも下記①、②、③の場合、モーターが停止する場合がありますがこれは保護機能によるものであり故障ではありません。

- ① 電池残量が少なくなるとモーターが停止します。
速やかに充電してください。
- ② 工具本体が過負荷状態になるとモーターが停止する場合があります。
スイッチを切り、過負荷の原因を取り除いてください。
- ③ 蓄電池が過熱状態になるとモーターが停止する場合があります。
蓄電池の使用を中断し、工具本体より取りはずして、風通しの良い日かげなどで蓄電池を十分に冷ましてください。

再びご使用になれます。

さらに蓄電池の液漏れ、発熱・発煙・発火を未然に防ぐため、次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

- ① 蓄電池に切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
 - 作業中に切りくずが蓄電池に降りかからないようにしてください。
 - 作業中に機体に付いた切りくず、ほこりが蓄電池に降りかからないようにしてください。
 - 使用しないときに切りくず、ほこりが降りかかる場所に蓄電池を放置しないでください。
 - 保管時、蓄電池は切りくず、ほこりを落とし、金属製の部品(ねじ、釘など)とは別々にしてください。
- ② 蓄電池に釘をさす、ハンマーでたたく、踏みつける、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。
- ③ 外傷、変形の著しい蓄電池は使用しないでください。
- ④ 蓄電池を指定機器以外の用途に使わないでください。
- ⑤ 蓄電池を電子レンジや高圧容器に入れるなど、過熱・高圧を与えないでください。
- ⑥ 蓄電池が液漏れしたり、異臭を発したりするときは直ちに火気より遠ざけてください。
- ⑦ 強い静電気の発生する場所では使用しないでください。
- ⑧ 蓄電池の使用、充電、保管時に異臭・発熱・変色・変形、その他異常に気が付いたときは、直ちに使用を中止して、お買い求めの販売店に相談してください。

⚠️ 注意

- ① 蓄電池が液漏れして液が目に入ったときは、こすらずにすぐ水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
放置すると液により目に障害を与える原因になります。
- ② 蓄電池が液漏れして液が皮膚や衣類に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。
皮膚がかぶれたりする原因になる恐れがあります。

蓄電池はリサイクルへ

蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池や製品の廃棄の際は、リサイクルにご協力いただき、お買い求めの販売店にご持参ください。

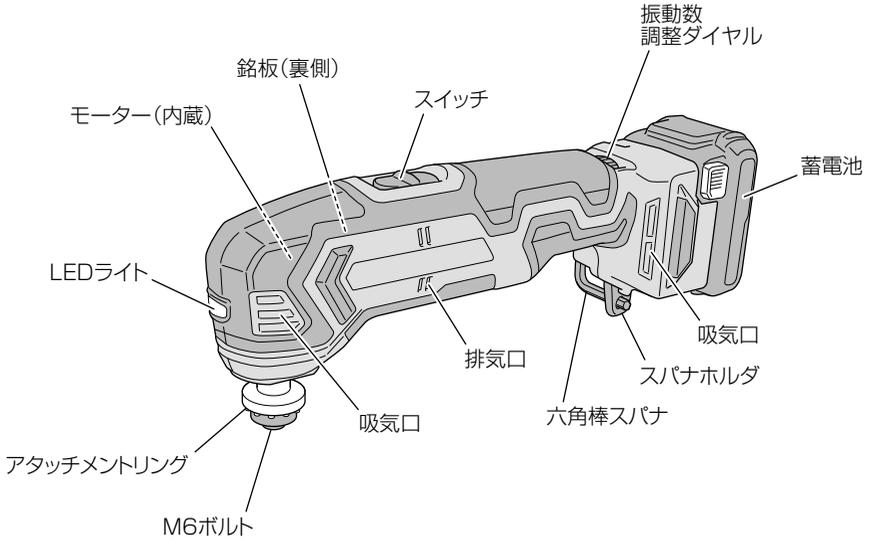


○ 新しい蓄電池は、弊社純正品をご使用ください

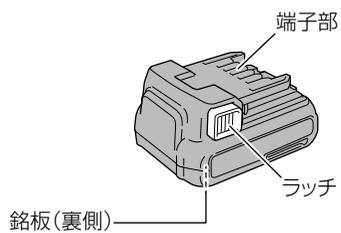
弊社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物（蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます）は、安全性や製品に関する保証はできません。

各部の名称

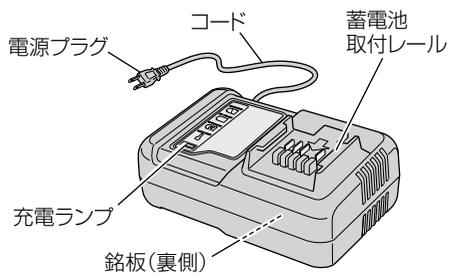
工具本体



蓄電池



充電器



仕様

1. 工具体

形名	CV 12DA
モーター	直流モーター
振動角度	3.2° (両側合計)
無負荷回転数 [気温 20℃満充電時]	6,000 ~ 20,000 min ⁻¹ {回/分} (ダイヤル 1 ~ 6)
使用可能蓄電池	スライド式リチウムイオン電池 BSL12xx シリーズ
電池電圧	10.8 V
寸法 全長 × 全高 × 全幅	275 × 91 × 66 mm (BSL 1215 装着時)
質量	1.1 kg (BSL 1215 装着時)
LED ライト	白色 LED
振動3軸合成値 ^{*1}	研磨時 : 5.0 m/s ² ^{*2} 切断時 : 11.1 m/s ² ^{*2}

※1: 振動3軸合成値 (周波数補正振動加速度実効値の3軸合成値) については、JEMA [一般社団法人日本電機工業会]

ウェブサイト : <http://www.jema-net.or.jp/Japanese/pis/powertool.html>
をご参照ください。

※2: 振動3軸合成値は、EN60745-2-4、EN60745-2-11 規格に基づき測定しています。

2. 蓄電池

形名	BSL 1215
種類	スライド式円筒密閉形リチウムイオン電池
電池電圧	10.8 V
容量	1.5 Ah
使用可能充電器	UC 12SL

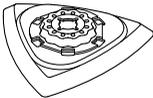
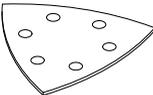
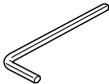
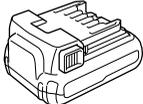
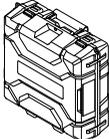
3. 充電器

形名	UC 12SL
充電可能蓄電池	スライド式リチウムイオン電池 BSL12xx シリーズ
入力電源	単相交流 50/60 Hz 共用 電圧 100 V
充電電圧	10.8 V
充電電流	4.0 A
充電時間 ^{*1} [気温 20℃ 時]	BSL 1240M : 約 60 分 BSL 1215 : 約 22 分
コード	2 心ビニールコード
質量	0.35 kg
使用温度範囲 ^{*2}	- 10 ~ 40℃
充電ランプ	赤色 LED

※1: 蓄電池の充電時間は、使用環境や蓄電池の状態により長くなるときがあります。

※2: 周囲温度が0℃未満のときは、充電時間が長くなるときがあります。

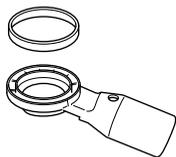
標準付属品

品名・形名	工具体体 仕様	CV 12DA	
		ES	NN
ブレード MSD 32PBC		1 個	1 個
サンドペーパー取付け用パッド MSU 93D		1 個	1 個
サンドペーパー 6 穴・三角タイプ (#60、#120、#240 各 2 枚)		6 枚	6 枚
六角棒スパナ (5 mm) (本体装着)		1 本	1 本
アクセサリケース		1 個	1 個
蓄電池 BSL 1215		1 個	—
充電器 UC 12SL		1 台	—
収納ケース		1 個	—
電池カバー		1 個	—

別売部品 (別売部品は生産を打ち切ることがありますので、ご了承ください。)

先端工具は、弊社ホームページ、または総合カタログを参照してください。
詳しくは、お買い求めの販売店に問い合わせてください。

集じんアダプタセット

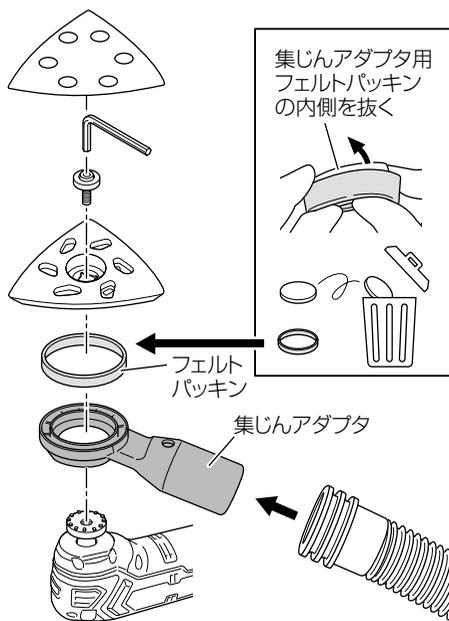


注 サンドペーパー取付け用パッド (MSU 93D) 専用です。
サンドペーパー取付け用パッド (MU 93D) には使用できません。

集じんアダプタの取付け方

集じん機と接続する際、切粉排出口にダクトアダプタを取付けて使用します。
集じん機に接続する際、集じん機側の内径 25 mm のホースが接続できます。
その他のホースサイズの物は、別売部品のホースアダプタが必要ですでお買い求めの販売店に問い合わせてください。

1 集じんアダプタ用フェルトパッキンの内側を抜きます。(内側は使用しません)



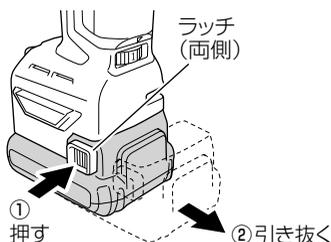
2 集じんアダプタの凹部に合わせ、フェルトパッキンを取付けます。

各操作部（機能）について

●蓄電池の取りはずし・取付け

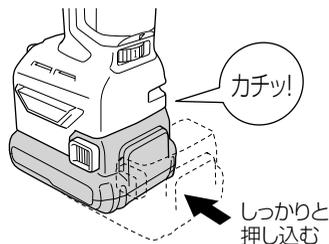
取りはずすとき

蓄電池を工具本体から取りはずすときは、両側のラッチを押しながら、スライドさせて引き抜きます。



取付けるとき

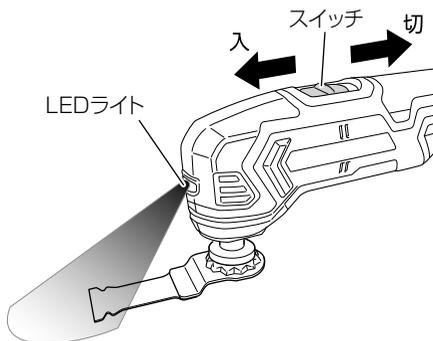
蓄電池を取付けるときは、「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。



●スイッチの操作について

スイッチは図の方向にスライドさせると入/切りできます。

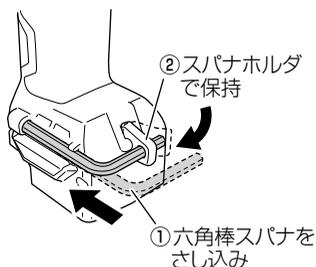
入と同時に LED ライトが点灯し、工具先端部を照らします。



●六角棒スパナの収納について

機体に六角棒スパナを収納することができます。

右図のように収納し、スパナホルダで保持してください。

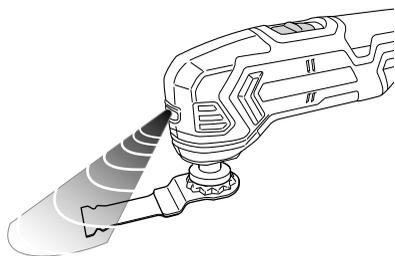


●LEDライトの警告シグナルについて

本製品は、工具本体および制御部を保護する機能が付いています。

作業中に各保護機能が作動すると、LEDライトが以下のように点滅してお知らせします。

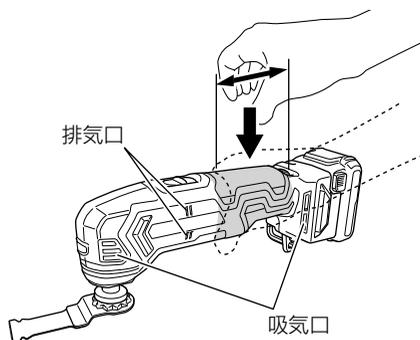
各保護機能が作動したときは、直ちにスイッチから指をはなし、対処方法に従ってください。



保護機能	LEDライトの表示	対処方法
過負荷保護 高温保護	0.5 秒点灯/0.5 秒消灯(遅い点滅) ■ ■ ■ ■ ■ ■	大きな負荷となった原因を取り除き、機体を十分に冷却してください。
低電圧保護		電池残量が少なくなっています。蓄電池を再充電してください。
重大な故障にならないための保護	0.25 秒点灯/0.25 秒消灯(早い点滅) ■■■ ■■■ ■■■ ■■■ ■■■	お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください

●機体の保持について

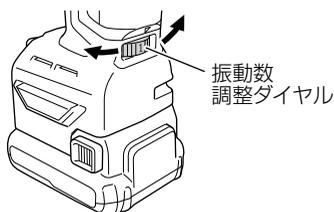
連続使用すると高温になるので、吸気口や排気口をふさがないように注意してください。



●振動数調整ダイヤルの操作について

ダイヤル(1～6)を調整することで、振動数を $6,000 \sim 20,000 \text{ min}^{-1}$ の範囲で無段階に設定できます。

加工材、作業条件など、用途に応じて使用してください。



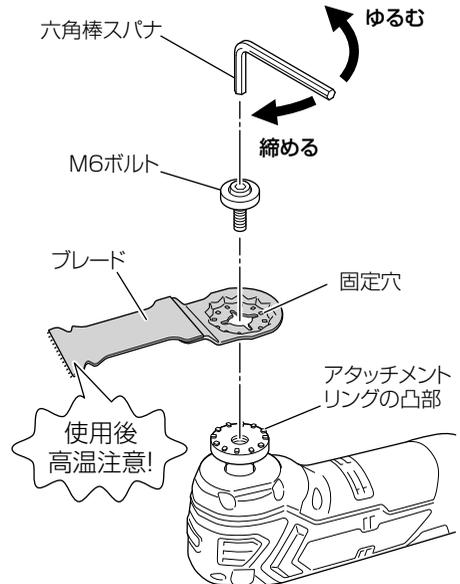
先端工具の取付け

- 注**
- 先端工具の表裏をまちがえないように注意してください。
 - 先端工具の固定穴がアタッチメントリングの凸部に確実に入っていることを確認してください。
 - M6 ボルトは確実に締付けてください。
確実に締付けられていないと、運転中異音が生じたり、ガタつきの原因になります。

取付け

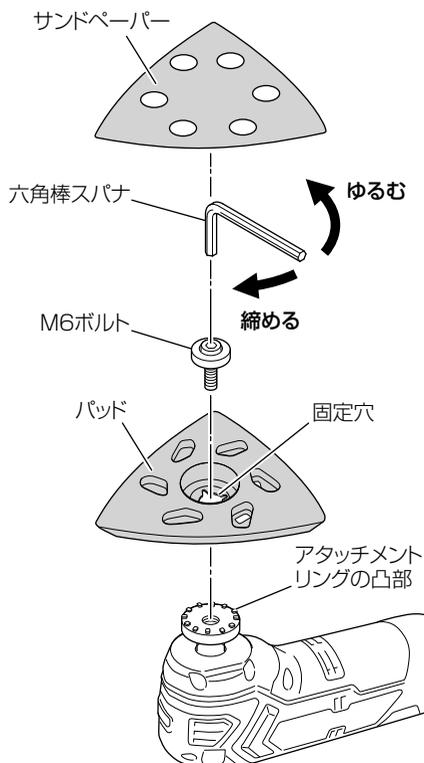
ブレードの場合

- 1** アタッチメントリングの凸部に、先端工具の固定穴を合わせて取付けます。
先端工具は、取付角度を 30° ごとに設定することができます。
- 2** M6 ボルトを標準付属の六角棒スパナで締付け、先端工具を固定します。
- 3** 先端工具が確実に取付けられているか(ガタつきがない)を確認します。



サンドペーパーを使用する場合

- 1** アタッチメントリングの凸部に、パッドの固定穴を合わせて取付けます。パッドは、取付角度を 30° ごとに設定することができます。
- 2** M6 ボルトを付属の六角棒スパナで締付け、パッドを固定します。
- 3** パッドが確実に取付けられているか（ガタつきがない）を確認します。
- 4** パッドの形状に合わせて、サンドペーパーを貼付けます。



取りはずし

取りはずしは、取付けの逆の手順で行います。

切断する

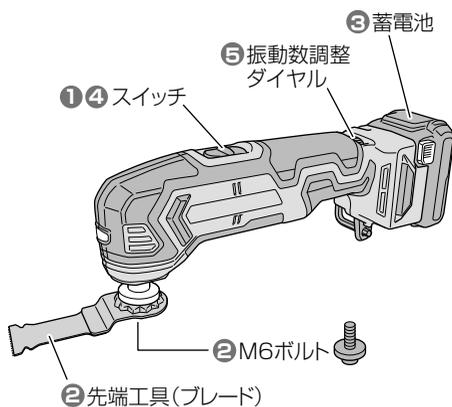
- 各種材料の切断、ポケット切断
- コーキング・タイル等のはく離

⚠注意

- 機体のスイッチを入れるときは、先端工具が加工材などに接触していないことを確認してください。

接触していることを知らずにスイッチを入れると、思わぬけがの原因になります。

- 切断時は、無理な力を加えないでください。
先端工具の折損やモーターが故障する恐れがあります。



1 スイッチが切れていることを確認する

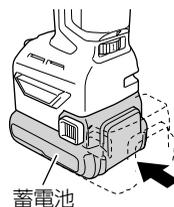
(P.15「スイッチの操作について」参照)

2 先端工具を点検する

- 先端工具が正規のモノか、またヒビや割れ等がないか調べてください。
- 先端工具はガタつきなく取付けられているか点検してください。

3 蓄電池を取付ける

右図の向きで、「カチッ」と音がするまで、しっかりと押し込んでください。



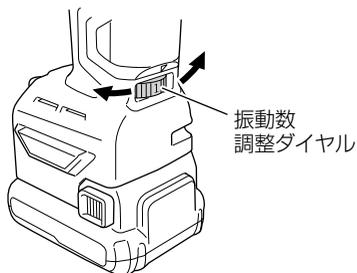
4 スイッチを入れる

(P.15「スイッチの操作について」参照)

5

振動数調整ダイヤルの目盛りを合わせる

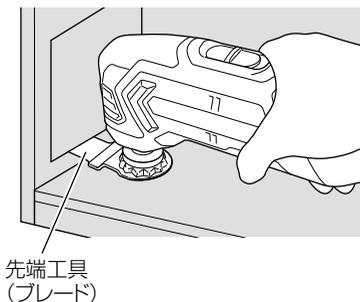
作業に応じた振動数に設定します。
(P.16「振動数調整ダイヤルの操作について」参照)



6

切断する

先端工具を材料に軽く当て、先端工具の動きが鈍くならない程度に、機体を進めます。

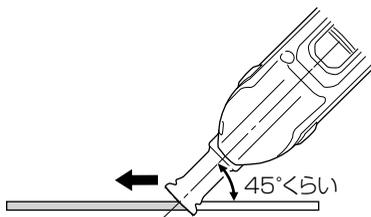


注 蓄電池を押して作業しないでください。

●切断作業の基本

●平板の切断方法

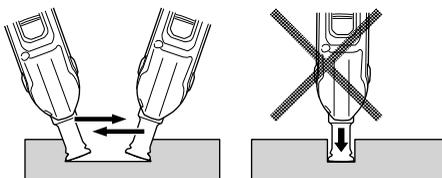
刃先を斜めに当て、平板を貫通した状態で前に進めると効率良く切断ができます。



●木材の深切り作業

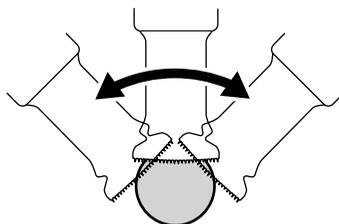
まっすぐに機体を進めて深切り作業を行うと、途中で機体が進まなくなる場合があります。

先端工具の振れ幅より穴を広げながら少しずつ切り込み、最後に隅をきめると、より深く加工することができます。



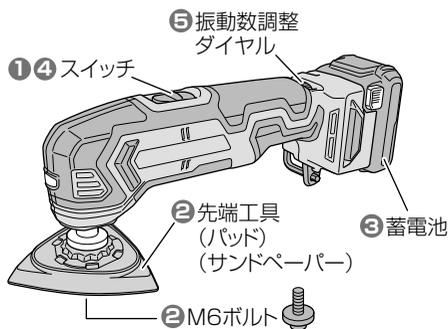
●棒材の切断作業

先端工具の刃先の当たる角度を適度に変えながら作業すると、効率良く切断ができます。



⚠注意

- 機体のスイッチを入れるときは、先端工具が加工材などに接触していないことを確認してください。
接触していることを知らずにスイッチを入れると、思わぬけがの原因になります。
- 研磨時は、無理な力を加えないでください。
先端工具の折損やモーターが故障する恐れがあります。
- 金属の研磨に使用したサンドペーパーは、木材の研磨に使用しないでください。
- 摩耗や目詰まりしたサンドペーパーは使用しないでください。



1 スイッチが切れていることを確認する

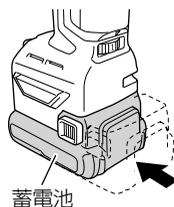
(P.15「スイッチの操作について」参照)

2 先端工具を点検する

- 先端工具が正規のモノか、またヒビや割れ等がないか調べてください。
- 先端工具はガタつきなく取付けられているか点検してください。

3 蓄電池を取付ける

右図の向きで、「カチッ」と音がするまで、しっかりと押し込んでください。



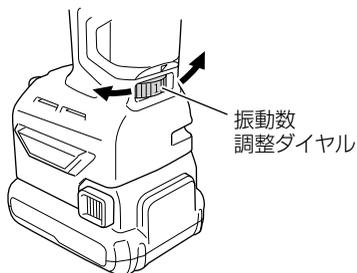
4 スイッチを入れる

(P.15「スイッチの操作について」参照)

5

振動数調整ダイヤルの目盛りを合わせる

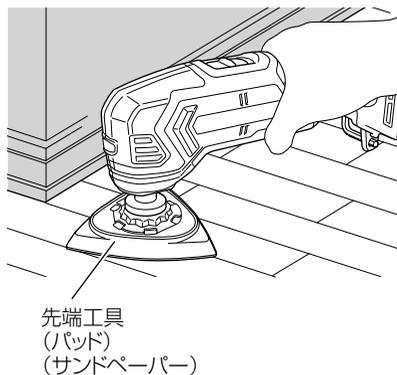
作業に応じた振動数に設定します。
(P.16「振動数調整ダイヤルの操作について」参照)



6

研磨する

先端工具を材料に軽く当て、先端工具の動きが鈍くならない程度に、機体を前後に進めます。



●研磨作業の基本

●サンドペーパーの当て方

サンドペーパーが加工面に一様に当たるように機体を加工面に軽く押し付けます。必要以上に強く押し付けると、モーターに無理がかかり、サンドペーパーの寿命を短くするだけで、研磨能率を悪くします。

●機体の動かし方

機体を手元から前方へ移動し、手元に引き戻すという往復運動を繰り返します。

●サンドペーパーの粒度が粗目で新しい場合は

サンドペーパーの粒度が粗目で新しい場合は、使用のはじめに機体がバタつくことがあります。作業はじめの少しの間、機体を前または後に多少傾けて保持するようにしてください。

サンドペーパーがなじむにつれてバタつかなくなります。

●加工面が一様に研磨されるまでは

加工面が一様に研磨されるまでは同一粒度のサンドペーパーを使用してください。作業途中で粒度の違うサンドペーパーに取り換えると、きれいに仕上がらない場合があります。

充電する

ご使用前、新品時、長期間ご使用にならなかったとき、残量が残りに少なくなったときは、次のように充電してください。

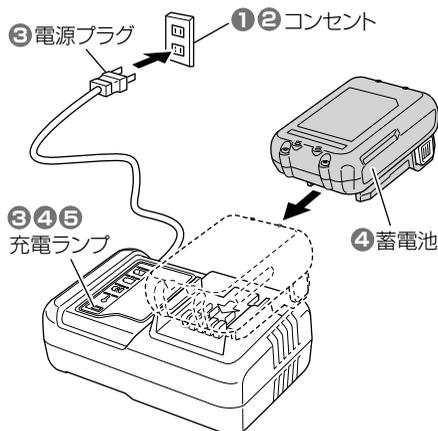
⚠ 警告

手順①、②については、充電器の電源プラグをコンセントにさし込む前に確認してください。

充電時間

BSL 1215：約 22 分

注 充電時間は使用環境や蓄電池の状態により長くなることがあります。また、低温環境下では著しく充電時間が長くなりますが、異常ではありません。



1 電源を確認する

この充電器は交流 100 V 用です。200 V 電源や直流電源、昇圧器などのトランス類を使用しないでください。

2 コンセントを確認する

コンセントがガタついたり、電源プラグが抜け落ちてしまうときは、接続しないでください。そのまま使用すると危険です。

3 電源プラグをコンセントにさし込む

充電ランプが赤の点滅を繰り返します。
(P.24「充電ランプの表示について」参照)

4 蓄電池を充電器にさし込む

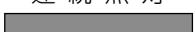
- 蓄電池をしっかりと突き当たるまでさし込んでください。
- 充電を開始すると、充電ランプが赤に連続点灯します。

5 充電が終わったら

- 充電が完了すると、充電ランプが赤の点滅を繰り返します。
- 電源プラグをコンセントから抜き、充電器から蓄電池を抜き取ってください。

● 充電ランプの表示について

充電器には、充電状態を表示する「充電ランプ」が付いています。
各ランプの表示内容は以下のようになっています。

ランプの表示		本体 の赤マーク	表示内容
点滅	0.5秒点灯 / 0.5秒消灯 		電源にさし込んだ状態 (蓄電池がさし込まれていない)
点灯	連続点灯 		充電中
点滅	0.5秒点灯 / 0.5秒消灯 		充電完了
遅い点滅	1秒点灯 / 0.5秒消灯 		蓄電池の温度が高くて充電できない (温度が下がると自動的に充電を開始します)
速い点滅	0.1秒点灯 / 0.1秒消灯 		充電器または蓄電池に異常あり

注 ● 充電ランプが速い点滅 (0.1秒点灯 / 0.1秒消灯) を繰り返すときは、蓄電池の取付け部または蓄電池の端子部に異物が入っていないか確認し、異物が入っていた場合は取り除いてください。

異物が入っていない場合は、充電器または蓄電池の異常と考えられますので、充電器と蓄電池の両方を組にして、お買い求めの販売店にご持参ください。

- 一度充電が完了した後、次の充電まで 15 分程度休ませてください。
同じ充電器を連続して使用すると、充電器が発熱し、故障の原因になります。
- 工具を使用した直後の蓄電池は熱くなっていますので、蓄電池が少し冷めてから充電します。
すぐ充電すると、蓄電池の寿命を短くします。
- 工具の力が弱くなってきたと感じたら、使い続けるのをやめ、充電します。
無理に使い続けると、蓄電池が傷み、寿命を短くします。
- 正しい充電をしても、蓄電池の使用時間が著しく低下してきたときは、蓄電池の寿命が尽きたものとお考えいただき、新しい蓄電池と交換してください。
寿命の尽きた蓄電池をそのまま使用していると、蓄電池だけでなく、充電器故障の原因になります。

保守・点検

●先端工具の点検

摩耗して切れ味が悪くなった、または目詰まりする先端工具を使用すると、モーターに無理がかかり作業の能率も落ちます。
早めに新品と交換してください。

●機体の点検

各部部品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。
ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります。
異常がある場合は、お買い求めの販売店に相談してください。

●端子部（工具本体、蓄電池）の点検

端子部に切りくず、ほこりがたまっていないか点検してください。
作業前、作業後のほかに作業中でも時々点検してください。

●清掃する

機体が汚れたときは、石けん水に浸した布を良く絞ってからふいてください。
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないください。

●モーターの取扱いについて

モーター（内蔵）(P.9「各部の名称」参照)に、油や水が浸入しないよう十分に注意してください。

- 注** ごみやほこりを排出するため、定期的に、モーターを無負荷運転させて、湿気のない空気をハウジング中央の風穴から吹き込んでください。
モーター内部にごみやほこりがたまると、故障の原因になります。

●機体や付属品の保管

下記のような場所は避け、温度が50℃未満で乾燥した安全な場所に保管してください。

- 注**
- お子様の手が届く場所、持ち出せる場所
 - 軒先など雨が掛かる場所、湿気のある場所
 - 温度が急変する場所、直射日光の当たる場所
 - 引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所

● リチウムイオン電池の輸送について

リチウムイオン電池を輸送する場合、次の点に注意してください。

⚠ 警告

輸送会社にリチウムイオン電池を含む荷物であること、および電力量を伝えて、輸送会社の指示に基づいた手続きを行ってください。

- 電力量が100 Whを超えるリチウムイオン電池の場合は、輸送貨物の分類上、危険物扱いとなり、特別な申請等が必要になります。
- 海外へ輸送する場合、国際法令および輸送先国の規制に従う必要があります。



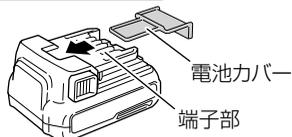
● リチウムイオン電池の保管について

⚠ 警告

リチウムイオン電池の端子部に導電性のある異物が入り込むと、短絡（ショート）して発熱・発煙・発火する恐れがありますので、保管するときは、以下の内容を必ず守ってください。

- 収納ケースに導電性のある切りくずや釘、針金や銅線などの線材を入れないでください。
- 短絡（ショート）するのを防ぐため、蓄電池は工具本体にさし込むか、電池カバーを取付けて保管してください。

蓄電池とすき間がないように、しっかりとさし込む



注 リチウムイオン電池を保管するときは、満充電にして保管してください。蓄電池の残量が少ない状態で長期間（3か月以上）保管すると蓄電池が劣化し、使用時間が著しく短くなったり、充電できなくなる恐れがあります。使用時間が著しく低下した蓄電池でも、充電と使用を2～5回繰り返すと使用時間が回復する場合があります。充電と使用を繰り返しても使用時間が極端に短い場合は、蓄電池の寿命が尽きたとお考えいただき、新しい蓄電池をお買い求めください。

ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、お近くの営業拠点へお問い合わせください。

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号 (NO.) などを下欄にメモしておく、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年	月	日	製造番号 (NO.)
販売店 (TEL)				

全国営業拠点

お客様相談センター ※土・日・祝日を除く 9:00～17:00

●フリーダイヤル

 **0120-20-8822**

※携帯電話からはご利用になれません。
携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。

※長くお待たせする場合があります。
お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●営業本部 TEL (03) 5783-0626	●北陸支店 TEL (076) 263-4311
●北海道支店 TEL (011) 786-5122	●関西支店 TEL (0798) 37-2665
●東北支店 TEL (022) 288-8676	●中国支店 TEL (082) 504-8282
●関東支店 TEL (03) 6738-0872	●四国支店 TEL (087) 863-6761
●中部支店 TEL (052) 533-0231	●九州支店 TEL (092) 621-5772

■営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、
下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点をご確認いただけます。

<https://www.hikoki-powertools.jp/relation/sales.html>

WEBに
アクセス

バーコードリーダー機能付きの
携帯端末より読み取ることで、
最新の全国営業拠点をご確認
いただけます。



工機ホールディングス株式会社

〒108-6020 東京都港区港南2丁目15番1号 (品川インターシティA棟)
営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)

電動工具ホームページ — <https://www.hikoki-powertools.jp>